

埼玉県議会議員

山根ふみ子活動レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市協田本町 14-29 mail:mail@y-fumiko.com

埼玉県議会初顔合わせ

令和5年5月16日（火）統一地方選挙にて当選した93名の県議会議員が一同に集まり初顔合わせ会が開催されました。ここでは執行部・議会事務局職員の紹介、議員の紹介が行われました。また、各会派構成が決定し、会派の人数によって委員会委員の人数配分も決まります。

- 埼玉県議会自由民主党議員団 58名
- 埼玉民主フォーラム 12名
- 埼玉県議会公明党議員団 9名
- 無所属県民会議 7名
- 日本共産党埼玉県議会議員団 3名
- 無所属改革の会 1名
- 日本維新の会 1名
- 無所属 2名



大野知事と埼玉民主フォーラム

令和5年5月臨時会の開催

5月23日（火）臨時会が開かれ、議長・副議長、各委員会の正副委員長が決定しました。また、2件の議案（補正予算と専決処分の承認）、6件の報告（専決処分報告）が上程されました。

【物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援】

○LP ガスを使用する一般消費者に対する支援

県内でLP ガスを利用する一般消費者等157万世帯に1接待あたり上限2500円を補助する。

○学校給食等の物価高騰に直面する保護者等に対する支援

学校給食等の食材価格高騰相当額を学校に対し補助（例）一食当たり300円から354円に高騰した場合 価格高騰相当分54円を補助

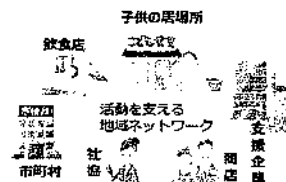
【自動車税（種別割）の納税について】

スマートフォン決済アプリで地方税統一QRコード（eL-QR）を読み取ると簡単に納税できます！ 845億円 233万台



【子供の居場所づくり拡大への支援強化】

- (1) 活動を支える地域ネットワークの立ち上げ促進・強化 ➤拠点となる地域ネットワークの設置等に必要経費を補助（市町村等NW 上限300万円×30団体、県域NW 上限500万円×3団体） ➤専門家による助言
- (2) 新たな居場所の運営を担う人材の発掘・育成に向けた入門動画 の作成・配信等
- (3) 支援企業と運営団体等が交流できるイベントの実施
- (4) 夏休み期間、子供の居場所等を通じレトルト食品(30万食)を提供



【物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援】

○特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援

工場・工業団地は電気使用量に、テナントは床面積に応じ補助

▶工場・工業団地 4～8月分⇒3.5円/kWh、9月分⇒1.8円/kWh

▶大型商業施設テナント 4～8月分⇒95円/m²、9月分⇒48円/m²

▶オフィスビルテナント 4～8月分⇒65円/m²、9月分⇒33円/m²

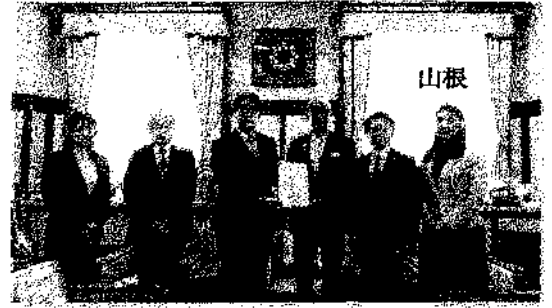
【物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援】

○中小企業等における原材料の転換等の支援

専門家派遣：現地調査や助言（無料、最大2回まで）

補助対象：原材料コスト低減のための設備導入・更新、

試作品の研究開発等 ▶ 補助率：1/2 補助上限額：750万円



副知事に特別高圧電力を使用する事業者に対する支援の要望書を提出し、補正予算が組まれました。

山根ふみ子の議会活動

県議会会派：埼玉民主フォーラム 役職：総務会長

常任委員会：産業労働企業委員会 特別委員会：危機管理大規模災害対策

5月23日（火）に開催された委員会での主なやり取り

【特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援について】

山根：大企業を対象から外したのはなぜか。

県：限られた国の交付金を効果的に活用する観点で、より体力の少ない中小企業を対象とした。

山根：特別高圧を受電している大規模施設の中小テナントさんは全て対象となる等周知の徹底を求める。

県：県内の大規模商業施設に対して、テナントに情報が行きわたるよう個別に周知を依頼していく。

山根：市町村はどのように関わるのか

県：市町村には、本支援策を周知するため協力をお願いしたい。

【中小企業等における原材料の価格転換等の支援について】

山根：限られた予算額に多くの方が申請された場合、どのように補助を決定していくのか

県：申請時に原材料の削減効果などを添付いただき、経営体質改善効果を専門家により審査し決定する。

山根：苦勞して補助申請を出しても中々通らないといった声も聞くが申請に対するフォローはあるのか

県：できるだけ取り組みやすい申請書類にするとともに、不採択の場合も相談先の紹介などに努めたい。

知事ふれあい訪問～有限会社大野農場～

地域の実情を把握して県政に的確に反映することを目的に、知事自身が県内各地の様々な現場を訪問するものです。今回は、川越にある有限会社大野農場さんです。地元議員として、山根も視察に同行しました。

小江戸黒豚の飼育に始まりハム・ソーセージ加工販売店のミオ・カザロや小江戸黒豚鉄板焼石オオノの経営を始めるなど農業の多角化に取り組み、

現在、黒豚飼育のノウハウを活かし、チョウザメの養殖事業及び近隣の遊休農地を活用したオリーブ栽培事業を開始されました。全国でも珍しい、チョウザメの養殖事業について視察させていただきました。



山根ふみ子プロフィール 1984年2月27日生まれ 元参議院議員山根隆治の長女

政治歴：秘書2年、川越市議1期、埼玉県議2期、現在県議3期目

家族：母、娘2人、愛犬、保護猫2匹 趣味：ロードバイク、食べること、読書 挑戦中：ゴルフ



山根ふみ子活動レポート

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町 14-29 杉田ビル 702 mail:mail@y-fumiko.com

埼玉県議会 6月定例会

○埼玉県税条例の一部を改正する条例

<自動車税（環境性能割）>

地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率の基となる燃費基準の達成度合いを段階的に引き上げる。

<軽油引取税>

トラクターや掘削機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。免税軽油の使用者のうち、農業者等について軽油購入数量等の報告頻度を緩和する。

現 行		→	改 正 案
区 分	報 告 頻 度		報 告 頻 度
免税1年目	毎 月		1年に一度
2年目以降	1年に一度		

緩和の内容（購入数量が年間3キロℓ以下の場合）

この改正により利用者は、

- 免税による税負担の軽減
1ℓにつき32.1円の軽減
- 免税手続に必要な事務負担の軽減
毎月から年1回の報告に軽減

○特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）に関する交通ルール等の施行に伴う条例改正について その1

<令和5年7月1日より特定小型原動機付自転車の交通方法等の新設>

原動機付自転車のうち車体の大きさ等一定基準に該当⇒ 特定小型原動機付自転車
最高速度 20km/h 以下 定格出力 0.6kW 以下 長さ 1.9m 以下 幅 0.6m 以下

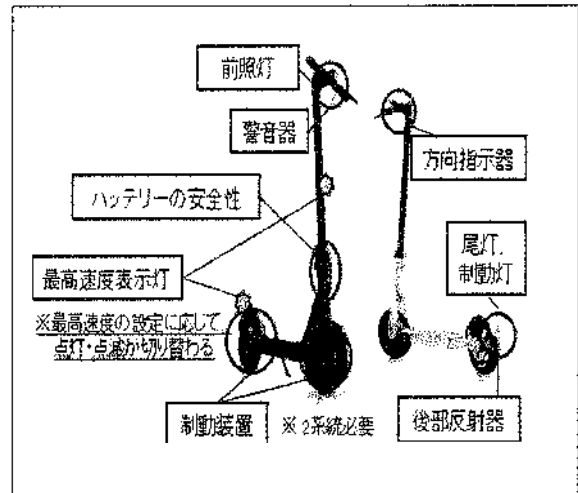
<バリアフリー条例の改正（信号機の基準）>

～埼玉県高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例～
重点整備地区の歩行者用青信号に従って通行する対象に。

○特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）に関する交通ルール等の施行に伴う条例改正について その2

<新たな交通方法>

- 運転には運転免許不要（16歳未満の運転は禁止）
- ヘルメット着用は努力義務
- 車道通行が原則（一定の要件のもと歩道通行可）
- 交通反則通告制度及び放置違反金制度の対象
- 交通事故や違反等の危険行為を繰り返す者には、講習の受講を命ずることができる



<手数料条例の改正（講習手数料）> 埼玉県公安委員会等が行う事務の手数料に関する条例
 特定の危険行為を過去3年以内に2回以上繰り返した場合は、受講命令の対象
 講習：手数料 特定小型原動機付自転車運転者講習 講習1時間につき2,000円

会派視察報告

【農林水産物のブランド化推進について】

新潟県といえばコメの産地として広く知られていますが、他の農産物はあまり知られてはいない。そこで、他の農産物の付加価値を高めるけん引役となる8品目を選定し、アピールすることで県全体のブランド化を図る戦略を立てました。埼玉県においても、巨大消費地を隣県に持つ好立地を生かし、様々な用途の農産物開発やデジタル技術を使うことで、食料自給率の向上、県民所得向上に資する施策を提案していきたいと思えます。



【スポーツ科学拠点施設のあり方について】

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センターは、生活習慣病、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム等の予防と改善のための様々な取り組みがなされています。また、新潟県民の健康づくりに関する実践的な指導と競技水準の向上を目指す競技者とその指導者を対象に、スポーツ障害の適切な対応や科学的トレーニングをサポートしています。埼玉県では、令和9年度に上尾運動公園にスポーツ科学拠点施設を整備する計画があります。大いに参考になりました。



山根ふみ子プロフィール 1984年2月27日生まれ 元参議院議員山根隆治の長女
 政治歴：秘書2年、川越市議1期、埼玉県議2期、現在県議3期目
 家族：母、娘2人、愛犬、保護猫2匹 趣味：ロードバイク、食べること、読書 挑戦中：ゴルフ

埼玉県議会議員



山根ふみ子活動レポート

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町14-29 杉田ビル702

mail:mail@y-fumiko.com

9月定例議会

2期目の大野知事県政がスタートして初めての定例議会が9月22日（金）に開会しました。

冒頭、大野知事より就任のご挨拶があり「埼玉県と734万県民の未来に責任を果たすべく、全身全霊を尽くしてまいります」と、決意が述べられました。

今定例会では、朝霞児童相談所（仮称）工事請負契約の締結や越谷警察署庁舎新築工事、高齢者障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援の継続、ふるさと納税を活用したeスポーツの普及裾の拡大などの補正予算、旅館業法施行条例の一部を改正する条例など17件の議案が上程されました。

○運転免許本部高齢者講習施設（仮称）庁舎新築工事

高齢者講習受け入れ枠拡大のための施設の新築工事の賃金及び物価の変動（上昇）に伴う埼玉県建設工事請負契約約款の規定により62,815,500円増額するもの

変更前1,507,000,000円（税込）

変更後1,569,815,500円（税込）

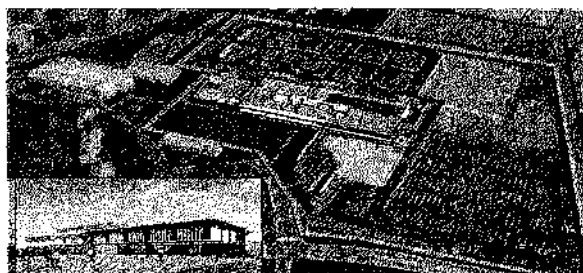
施工箇所：さいたま市岩槻区大字馬込字十番2100番5

規模・構造：鉄筋コンクリート造2階建て

延べ面積：6,286.38㎡

工期：令和4年10月28日から令和6年3月25日まで

4 完成予想図



○高齢者施設等のサービス提供体制の継続確保への支援 6,898,576千円

感染発生時の人員確保や衛生用品、施設内療養などのかかり増し経費への補助を引き続き行う。

○障害者施設等のサービス提供体制の継続確保への支援 50,890千円

感染発生時の人員確保や衛生用品などのかかり増し経費への補助を引き続き行う。

○埼玉県地域医療介護総合確保基金への積み立て 6,898,576千円

高齢者施設等における感染発生時のサービス提供体制の継続確保への支援に係る財源として措置される国庫支出金等を地域医療介護総合確保基金へ積み立てる。

○eスポーツ活用モデル実証事業 10,629千円

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため2つのイベントを開催

(1) 普及イベント ▶対象：誰もが参加可能（参加無料） ▶内容：・プロ選手エキシビジョンマッチ ・ビギナー向け体験会 ・プロ選手との交流会 等

(2) トレーニングキャンプ ▶対象：高校生（公募25名程） ▶内容：・プロチームによる指導（操作技術、戦術等） ・メンタル、食事等指導 ・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等

県証紙廃止！窓口キャッシュレス決済が始まります！

開始日：令和5年10月2日（月）から

対象となる手続き：運転免許証の更新やパスポートの交付、納税証明書の交付など約500手続

申請窓口でキャッシュレス端末による支払方法：クレジットカード（Visa・Mastercard）、電子マネー（nanaco・WAON・Suica・PASMO等）、コード決済（PayPay・au Pay・楽天ペイ・d払い）、デビットカード（Visa・Mastercard）

電子申請・届出サービスで利用可能な支払方法：クレジットカード（Visa・Mastercard・JCB・American Express・Diners Club）、ペイジー

時期 支払手段	令和5年 ～9月	令和5年 10月～12月	令和6年 1月～3月	令和6年 4月～
県証紙	購入・利用とも可能		利用のみ可能	利用不可（還付手続へ）
窓口 キャッシュレス		利用可能		
電子申請	順次、電子申請の受付を開始			

埼玉県に対する予算等に関する各団体要望のヒアリング

例年、埼玉県内各団体の皆様から、埼玉県に対し予算等の要望をお聞きしながら意見交換会を会派として実施しております。

本年は、8月30日から9月20日まで44団体の皆様と意見交換会を実施しました。9月定例会最終日大野知事に要望書として提出します。



視察報告

【熊本県総合防災航空センター】

熊本県総合防災航空センターは、九州における広域防災拠点として、老朽化した防災消防航空センターと警察航空隊基地の両施設を合築し、平成29年に供用が開始された施設です。

熊本県の防災ヘリの出動件数は令和3年中で189件、全国4位に上ります。救急の出動件数も多く、ドクターヘリに近い活用がなされています。

地域の消防と拠点4病院との間で同時に情報共有ができるため、効率的で迅速に搬送できる体制となっています。

また、九州地方の福岡県を除く6県で相互応援協定が締結されており、九州地方の真ん中に位置する熊本県は、隣接県からの応援要請も多いそうです。

熊本県防災消防航空隊の特徴としては、民間の航空会社である天草エアラインに運行管理を委託し官民一体となって、九州地方の広域応援体制、合築された警察ヘリとの役割分担など多くの関係機関との連携が大規模災害時の活動を支えているとのことでした。



山根ふみ子プロフィール 1984年2月27日生まれ 元参議院議員山根隆治の長女
 政治歴：秘書2年、川越市議1期、埼玉県議2期、現在県議3期目
 現在：産業労働企業委員会、大規模災害対策特別委員会
 家族：母、娘2人、愛犬、保護猫2匹 趣味：ロードバイク、食べること、読書 挑戦中：ゴルフ

埼玉県議会議員

山根ふみ子活動レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町 14-29 杉田ビル 702 mail:mail@y-fumiko.com

埼玉県議会 9月定例会「埼玉県虐待禁止条例改正案」について

10月6日、自民党県議団より「埼玉県虐待禁止条例改正案」が福祉保健医療委員会に提出されました。私が所属する会派、埼玉民主フォーラムとしては、県民や労働者、事業者、その他関係機関など、大変な大きな混乱を招くものだと慎重な審議が必要であると、継続審査を主張しましたが否決され、原案に反対をいたしました。

自民	○	「子供に危険が及ぶことは虐待」という認識を変えることが目的
民主	×	待機児童がいまだに多い中、時期尚早。議論を深める必要がある。
公明	○	理念には賛成。罰則がなく、必要があれば条例改正することも確認できた。
県民	×	幅広い家庭が虐待となりかねず混乱を招く。努力義務からスタートすべきだ
共産	×	禁止すべき事項があまりにも多すぎる。家庭に過度な負担を強いる。

【委員会での反対討論】

埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例案に対する反対の立場からの討論（要旨）

虐待を未然に防止をすることについては極めて重要なことであると認識致します。

しかし、現状において、条例改正案が施行されますと県民生活において大変な混乱が生じてしまうのではないかと強い懸念を持ちます。

条例改正案に示された新たな規定について

本改正案では、小学校三年生までは、放置はしてはならない、いわゆる義務規定、四年生から六年生までは努力義務の規定となっていますが、例えば、令和四年五月一日現在 厚生労働省調査結果では、埼玉県内の放課後児童クラブの待機児童数は、一年生から六年生まで1554人となっており、そのうち1年生から3年生までが660人全体の42%となっています。更に、放課後児童クラブに経済的な理由で入所の申し込みさえできない世帯があることも事実です。

また、働きながら子育てしている親は、子どもの学校が終わり下校する時間帯には仕事を終えなければなりません。更に、雇用している事業主にとっても、条例の規定によって就業時間を調整しなければならないなど、極めて大きな混乱が生じることが想定されます。

通告・通報義務について

条例案の施行によって通告・通報を受ける機関に対し私どもはこうした対応についてもより丁寧な対応が必要ではないかと認識しています。

本条例案につきまして、さらなる現行条例及び実態の検証が必要であり、関係機関、そして何によりも当事者、県民の声を幅広く聞くために本議会においてパブリックコメントの実施や参考人招致をするなど慎重な審議が必要であり、継続審査を提案しましたが否決という結果となり、現状において本条例改正に賛同することはできません。また、修正案につきましても、本条例改正案と同様に賛同はできません。

以上、民主フォーラムとしての反対の立場からの討論と致します。

【自民党県議団が提案した改正案のポイント】

- 自宅を含めて小学3年生までの児童を放置してはならない
- 小学4年生から6年生は努力義務（罰則なし）
- 放置されている児童を見つけた県民は通告または通報義務

【山根ふみ子の考え方について】

- 集英社オンラインの取材に応えました

この改正案は要約すると「小学3年生以下の子供だけの登下校禁止。お留守番禁止。おつかい禁止。それを見つけた住民は通報義務が生じる」というものだった。改正案に反対していた埼玉県議員の山根史子氏は言う。

「9月27日に県議会福祉保険医療委員会が出た改正案で、10月4日に文章で提示され、そして10月6日に同委員会で自民、公明の賛成多数で可決され、来年4月に施行予定という異例のスピードで決まりかけた改正案でした。私自身もシングルマザーでかつて二人の子どもがまだ小学生だった時、家で一人で留守番させたり、中学生と小学生の子ども同士と一緒に留守番させていたこともあったので、それが通報対象になるだなんて、どれだけ母親に心理的負担を与えるつもりなんだと疑問でした」

- 県民のご意見に対し応えました

「子供だけの外出留守番禁止条例案」についてどのように考えているのですか。

私は反対の立場です。（川越市選出県議では山根だけが反対の立場）

車内に置き去り、家に子供を置き去りにして泊まりに行く、そういった放置は防止すべきものだと思っております。

提案者である自民は“諸外国では法律で規定しています。”と言いますが、日本では同じようにできる体制がまだ整っていないです。

更に、提案者（自民）は、“この条例を持って行政の施策を急がせるのだ”と言います。

しかし、待機児童対策や、スクールバス、仕事と家庭の両立支援など、この条例案を遂行するためには多くの制度が必要です。現実的に追いついていませんし、4月に施行となっているこの条例案に間に合うほど全ての環境を整えるのは不可能です。

子供たちだけで公園で遊ぶのも虐待、保護者無しで下校するのも虐待、旗当番は、子どもにご飯食べさせてそのあとすぐに家を出て旗持ちをします。それも虐待になるそうです。

また、働く女性、たとえばパートさん、10時から14時、15時で働く人が多いと思います。子どもがたまたま13時に帰ってくるとしたら1.2時間留守番させることになります。それが虐待になります。

私の子供もそうでしたが、人間関係で時々学童を休みたいと言って帰ってきた時、家に保護者がいなかったら虐待になります。

雇用する企業は、努力義務だとしても対応することになると思います。働く保護者にも事業者にも影響が大きく大変な混乱を招くことになると思います。



山根ふみ子プロフィール 1984年2月27日生まれ 元参議院議員山根隆治の長女

政治歴：秘書2年、川越市議1期、埼玉県議2期、現在県議3期目

家族：母、娘2人、愛犬、保護猫2匹 趣味：ロードバイク、食べること、読書 挑戦中：ゴルフ

料金別納
郵便



郵便区内特別

まさのレポート
Masano
2023年
最終号
50
Report



埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 越谷支部 〒343-0821 越谷市瓦曾根1-20-6 K-1stビル 3F
mail: masano.y4400@gmail.com http://www.y-masano.jp/ Tel: 048-833-1710 (県議会控室 平日8:30~17:15)

24年間の議員生活を卒業します!

暖かな好季節を迎え、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

「まさのレポート48号」でもお知らせしたように、4月29日をもって24年間の議員生活を卒業いたします。振り返れば越谷市議として3期12年、埼玉県議として3期12年、合計24年の議員としての任期を頂く事ができました。これもひとえに、皆様からのお力添えの賜物であると、心から感謝申し上げます。



予算特別委員会で質問(2月定例会)

今後は、一般社団法人自己承認力[®]コンサルタント協会の代表理事として、「自己承認力の講習、社員研修、セミナー等の企画・運営、個別コンサルティング」を行ってまいります。

今後とも、お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

山本まさの

2023年2月議会報告

大野知事、代表質問に 今後への意欲を答弁

2月定例会が、2月20日(月)から3月17日(金)まで開催されました。2月24日の代表質問(任期満了に伴う今夏の知事選に向けての意向について)に対し大野知事からは、「県内の首長や議員の皆様からも評価をいただいた。意見を重く受け止め、未来への責任を担うための礎を確固たるものにするべく準備を進めてまいりたい」との答弁がありました。

▼写真は、知事室にて(大野知事と懇談中)



令和5年度埼玉県予算が成立!

2月定例会県議会では、「ポストコロナ元年」にふさわしい大きな変革の年として、3つの考えに基づいた施策の予算案など82議案を可決・承認・同意しました。

令和5年度の一般会計予算額は、2兆2,110億9,500万円(前年度比0.8%減)、一般会計・特別会計・企業会計の合計額は3兆6,584億6,987万5千円で、前年度比0.4%増となりました。

これまでの 県受信・相談センターと県民サポートセンターを統合し、**埼玉県コロナ総合相談センター**を開設します

4月21日(金)から **0570-783-770** 看護師常駐 24時間受付